

詩織

第十八章 奈落の姫

岩崎啓眞

あいざわひろし

The Princess In The Infinite Abyss

Volume 28

For Adult

詩織



第二十六章 奈落の姫

The Princess In The Infinite Abyss

Volume 28

The Characters

in

This Comic

藤崎詩織

Shiori Fujisaki.



成績優秀、スポーツにも秀でていながら、謙虚な性格で私立K高校のアイドルと謳われた美少女。

両親を交通事故で失い、一人暮らしをしていたが、ある日、クラスメート島田雄二の卑劣な罠に落ち、全裸緊縛写真で脅され、処女を失ってしまう。詩織は島田のセックス奴隸として調教され、島田の選んだクラスメートに犯され、ついには好きだった岩永にまで調教されていたのを知られてしまう。そして、その後に羽黒に拉致され、アダルトショップで売春させられる。羽黒の留守を見計らった島田によって助け出されるが、売春のことがばれ、友達を失ったところで、島田の手引きでクラスメートに輪姦され、ついに心が折れて島田に「好きです」と言ってしまう。

そして恋人気取りになった島田とデートに行く途中、肉屋の毒島に薬を盛られ、拉致監禁され、島田の目の前で薬屋の鬼雀と毒島の二人に犯され、引き離され、徹底的に調教される。そして島田の前でどれぐらい調教されたかを披露されたあとの帰り道、鬼雀に馬鹿にされた毒島が衝動的を刺して、逃げてしまい、一人取り残された詩織は島田の元に戻る。そして「二人に町を出よう」と言った島田に「卒業式に出て、最後のお別れをしたい」と言うのだった



島田雄二
YUJI SHIMADA

スクールカーストの最下層だったが「お前らとは違う」と強がっていた。卒業間近の学校で詩織をクラスメートに公開輪姦させ、心を折り、「好きです」と言わせて恋人気取りになっていたが、その詩織を毒島と鬼窟に奪われる。二人が詩織を連れて現れ、目の前で調教を見せたとき「お前らとは違う」と強がっていたが、鬼窟に「どうせお前も強姦しただけだろう」と言われ、否定できず絶望していたところに詩織が戻ってきて「あなたしか残っていない」と言う。島田は、そんな詩織に「卒業したら、二人で町を出よう」と言うのだった。



岩永芳明
YOSHIAKI IWANAGA

藤崎詩織の幼なじみで同学年。ハンサムだがほんやりした性格。演劇部所属。文化祭では主役を演じた。詩織を好きだったが、クリスマスに調教された詩織を見せられ強くショックを受けるが、なおも想いを断ちがたく、気持ちが揺らいでいたが、偶然から美樹原愛と共に詩織と島田のセックスを見てしまい、ショックを受けていたところに、学校で詩織が輪姦されてよがっている姿を見せられ「ケツ掘ってもらって、よがっていればいいさ。変態女」と言い放った。だが、未だ、詩織の事を忘れられずにイライラしている。



商店街の外にある毒島精肉店の店主。普段はニコニコとしているが、キレると人を殺しかねないほど暴力的な行動をとる。島田に詩織のファンだと吹き込んで、詩織を連れてくるように仕向け、薬入りのコロッケを食べさせて、拉致監禁した。詩織に偏執狂的な執着をしていて、恋人で両想いだと妄想している。鬼窟に馬鹿にされて衝動的に鬼窟を刺殺して逃げだしたあと、詩織を街から連れ出すために、家に入りこみ、オナニーをしていた詩織の前に現れた。

毒島俊彦
TOSHIHUKO BUSUJIMA



近所の商店街にある鬼窟薬局の店主。独身。変態性欲の持ち主。言葉遣いは紳士的で冷静だが、あらゆる変態的な責めで女を調教する。特にアナル責めを好み、詩織を浣腸やアナルセックスで徹底的に調教していた。壳春ショーで詩織に一目ぼれして、拉致監禁するための計画を立てていた。一人で実行するつもりだったが、毒島に頼み込まれ、そちらの方が確実だと判断して、毒島を計画に加えた。詩織と両想いという、毒島の勝手な妄想を馬鹿にしたこと、毒島の怒りを買い、刺殺された。

鬼窟
ONIKUBO



藤崎詩織の親友。同学年で岩永のことが好きだった。登校しない詩織を心配して見舞いにきたが、変態プレイに巻き込まれた末に、岩永とセックスをしてしまい、以来、不登校になっている。

美樹原愛
MEGUMI MIKIHARA



詩織のクラスメート。詩織が島田に犯されてから、様子がおかしいを気にしていたが、壳春を誤解した形で知り、詩織を「ピッチ」と罵った。だが詩織が気になり、岩永に謝ってくれと言った。

朝日奈夕子
YUKO ASAHIKA



私立K高校のアイドルと謳われる美少女、藤崎詩織は、冴えないクラスメート島田雄二に脅迫され、ファーストキスも処女も奪われる。

そして学校でオナニーを強制され、無理やりデートに連れ出され、電車で、映画館で露出プレイをされ、最後には夜の講演で浣腸をされ、目の前で排便させられる調教を受ける。

島田の手引きで、嫌われ者の体育教師、羽黒が詩織の調教に加わり、詩織はクラスメートの前でまでいたぶられるようになる。そして調教漬けの夏休みが終わったとき、羽黒はふとしたことから、詩織で金儲けができると気がつき、詩織で商売を始める。



羽黒は金儲けに夢中になり、生徒相手にまで商売の手を広げる。怒った島田は岩永を利用して羽黒を辞職に追い込み、詩織をやらせたことでクラスで一目置かれるようになる。そしてクリスマスに調教された詩織を岩永に見せ、勝利の快感に浸るが、そこに借金で死に物狂いの羽黒が現れ、詩織を奪うのだった。

羽黒は借金返済のため詩織に売春をさせていたが、警察の手が迫っていることに気がついて、逃亡する。

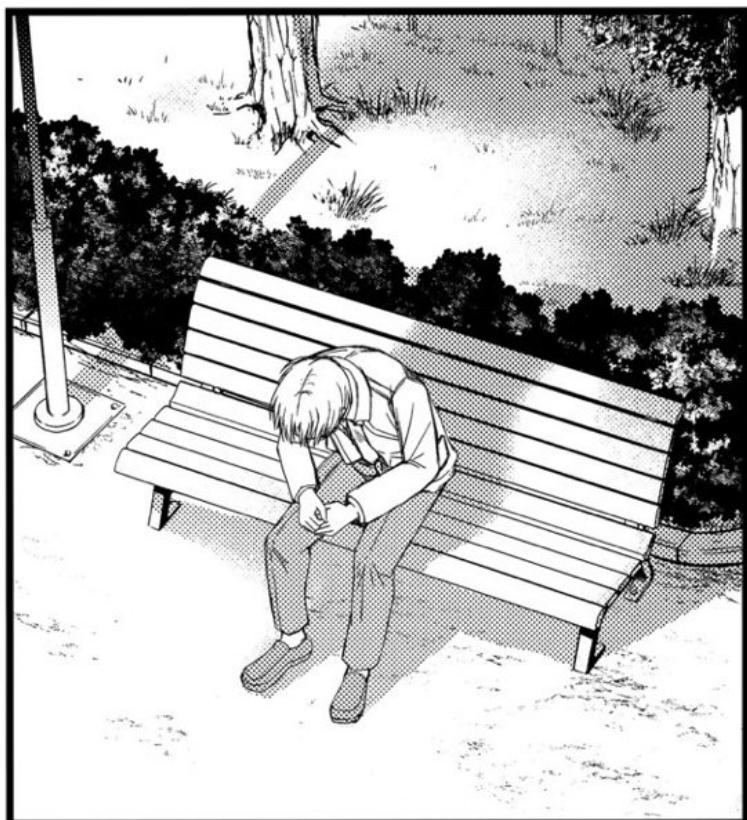
解放された詩織は親友の美樹原を失い、学校でも売春がばれ、友達を全て失い、クラスメートに輪姦され、絶望の果てに島田に「好きです」という。



To Be Continued



肉屋の毒島と薬屋の鬼窪に罠をかけられ、詩織は拉致されてしまう。島田の前に詩織を連れた二人が現れ、鬼窪は犯せと言うが島田は出来ず二人は去る。その帰り道、諍いから毒島は鬼窪を殺し、逃げてしまう。解放され戻った詩織に島田は「卒業したら町を出よう」というが、詩織は鬼窪の調教でセックスなしで暮らせない体にされていた。



あの夜

ただいま

何かが
変わつてしまつた



オレを
試して
いるのか？

あの2人
どうして
返した
んだ？
詩織を

以前とは
別人のよう
にセック
スばかり
求めてくる……

詩織は
何も
言わない



オレの望み通りになつたのに

なんでこんなことになつたんだ…!!

この街をでて
やり直すんだ…

…くそつ
何つまんないこと
考えてんだ!

もう誰にも
邪魔されない所に
行くんだ…!!

きつと…
うまくいくんだから

明日の卒業式さえ
終われば…!!

詩織ちゃん
迎えにきたよ



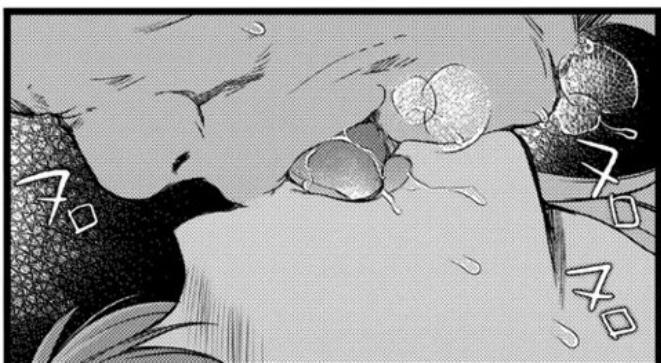
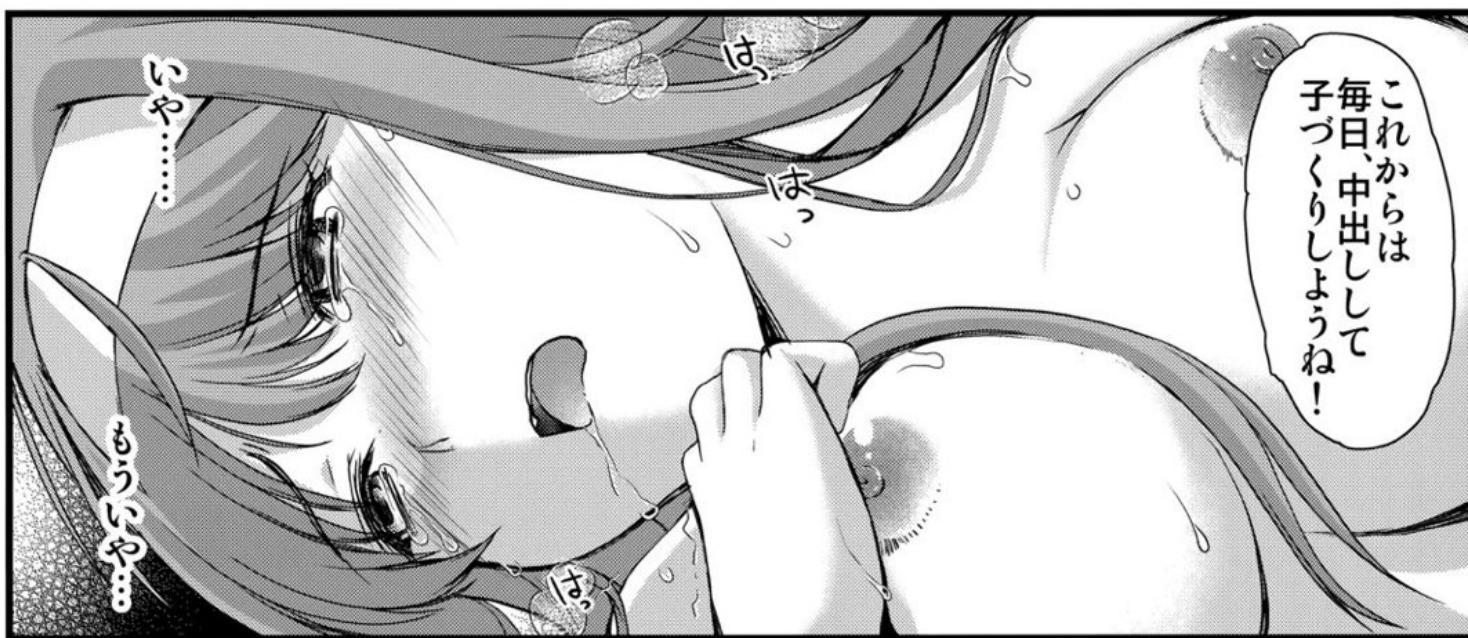
邪怖い人も
邪魔な奴も消えたし

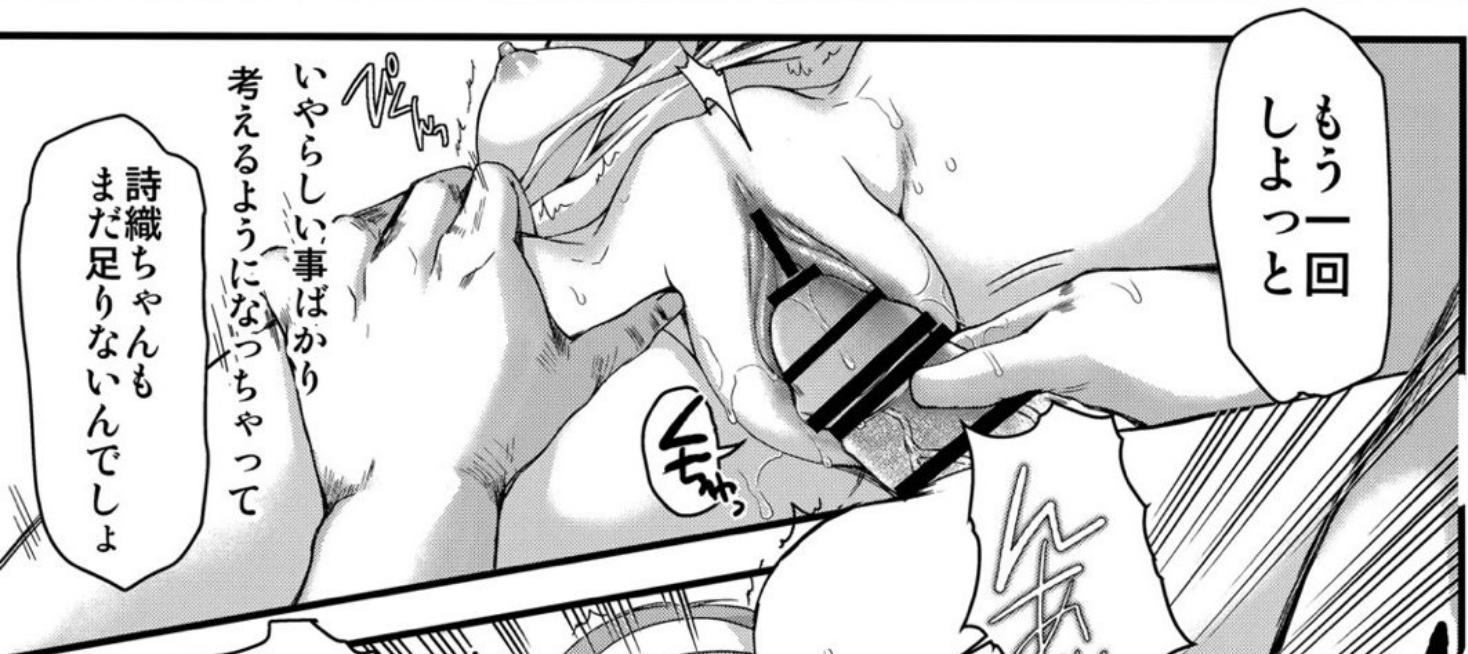
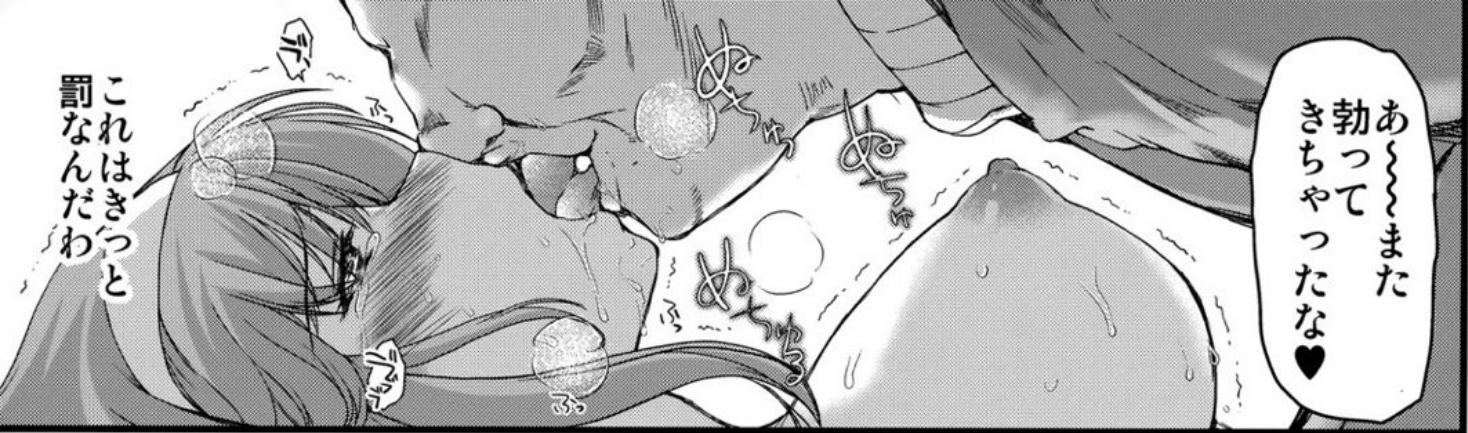


















あのオッサンの言つてたこと
本当なのか？

島田にてた！？

詩織ちゃん
かわいそなうなんだよオ

島田つていう
クラスメートに脅されてさ

薬？ 写真？
それ 犯罪じやねえか

なんであのオッサンが
そんな事知つてるんだよ！？

無理矢理彼女に
されちやつたんだよ

ストーカーなのか？

今さら何ができるって
いうんだ

俺なんかもう
必要ないんだろ

詩織には

あんなコト言われても

詩織は

岩永君しか
いないんじやないかなつて

島田を選んだんだから

でも…あのオツサンの言つた事が本当で

いい
つつ
かたい
…



俺は……詩織が変わっているのに
気づけなかつた……

詩織がずっと待つていてくれると
勝手に思い込んで

自分で事ばかり
考えて……

こんな近くにいたのに

やだあんた
泣いてんの!?

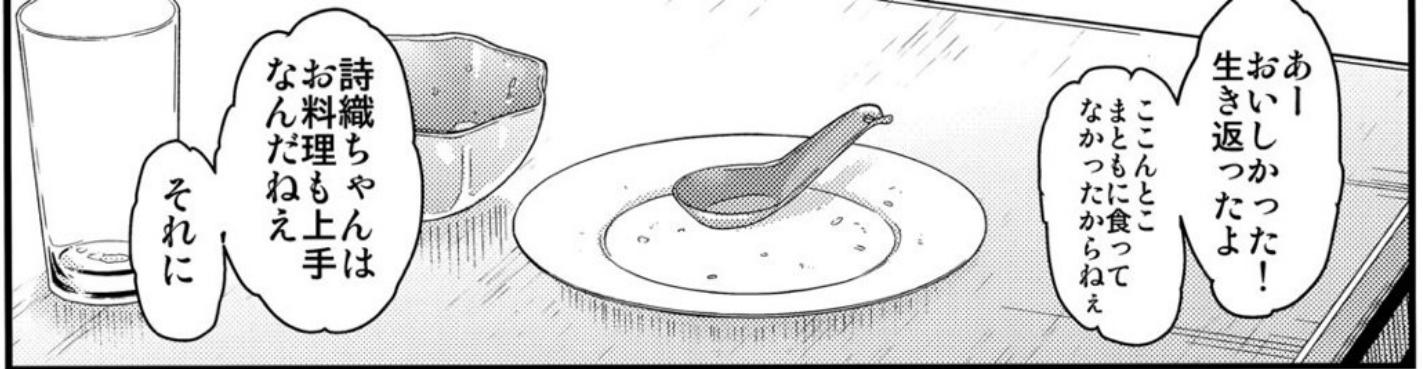
芳明……?
どうしたの?

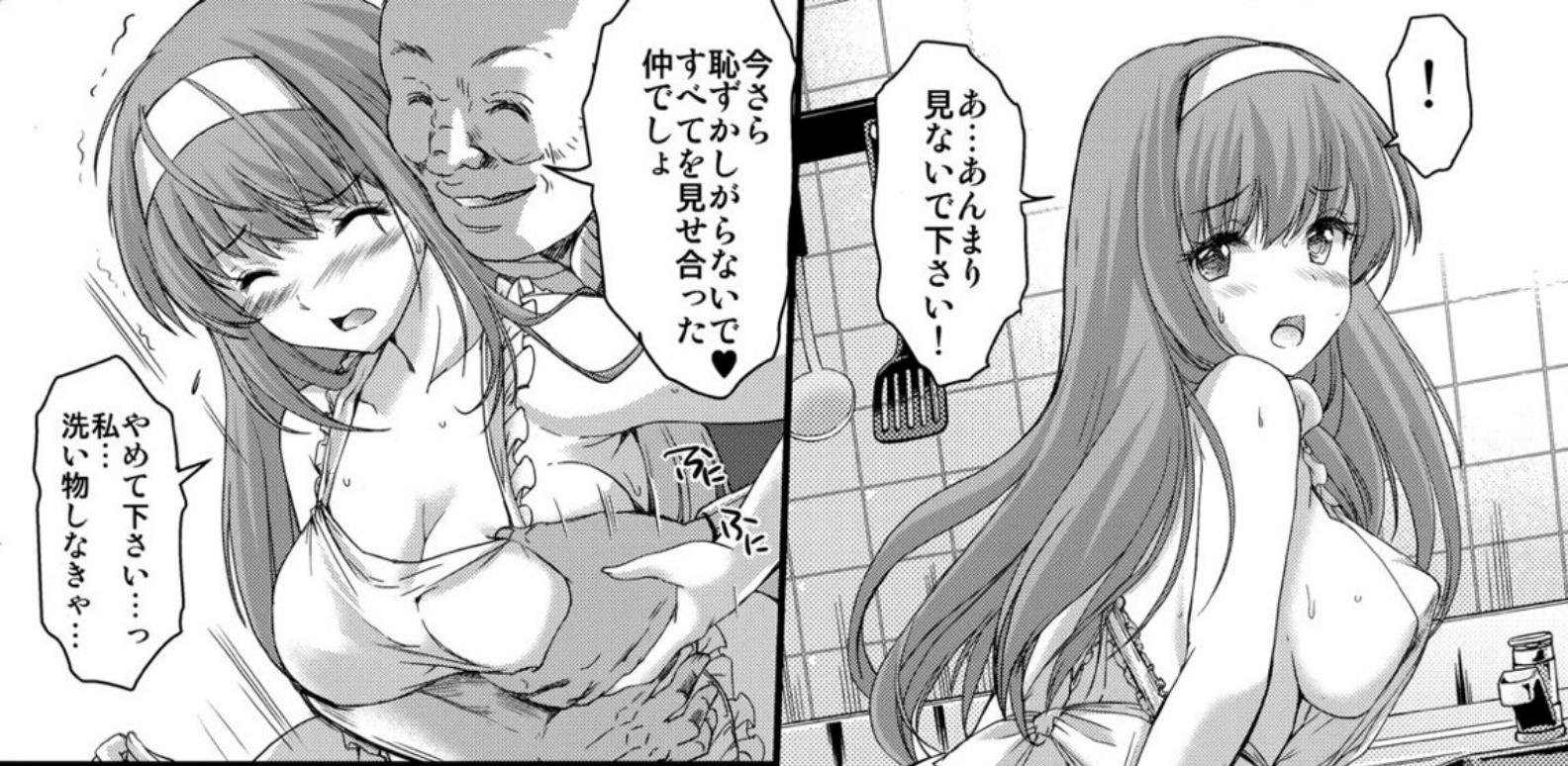
そんな俺に

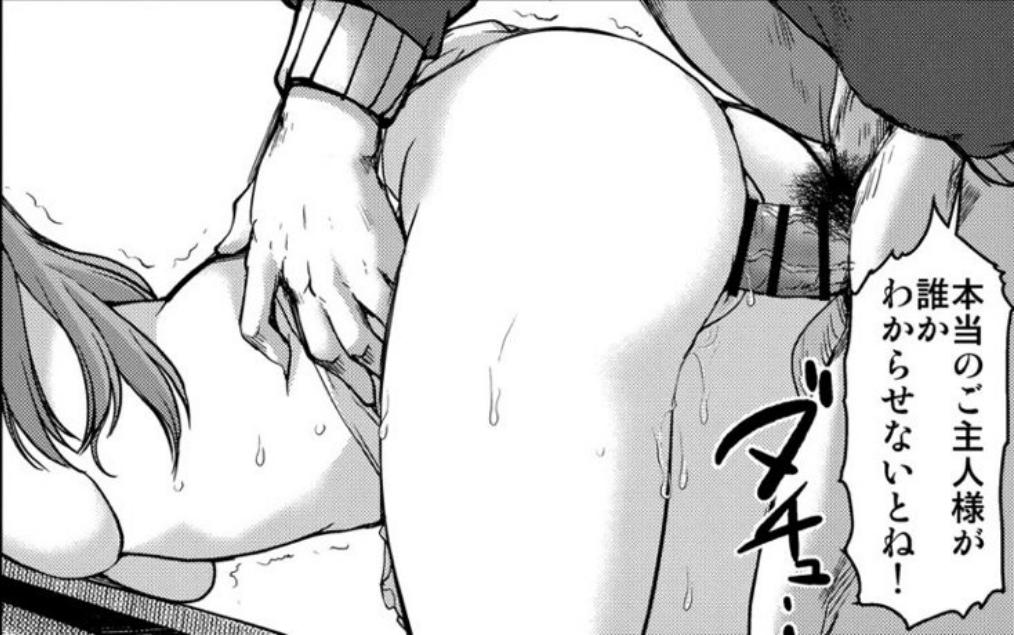
何ができるんだよ

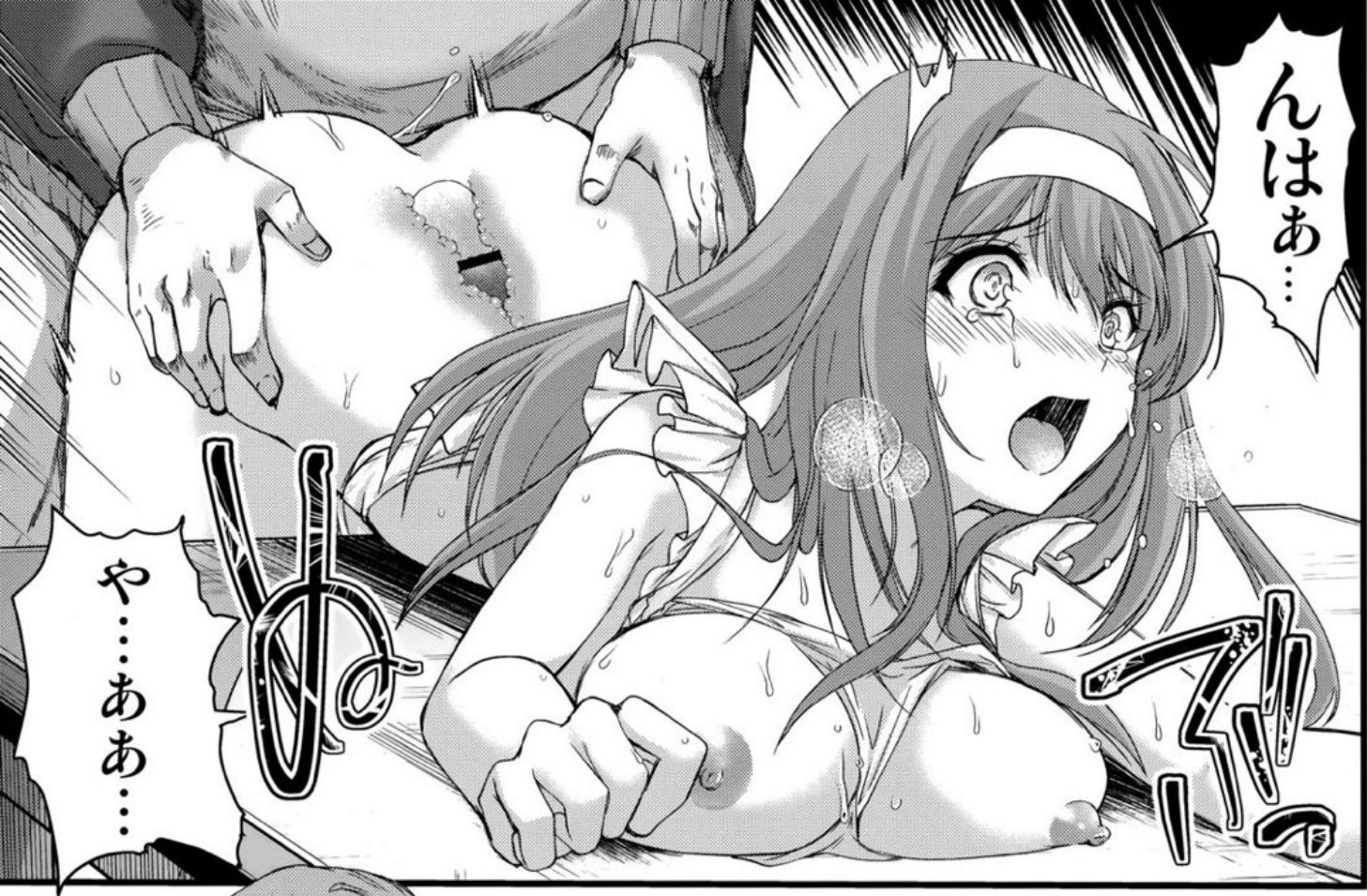
俺がもつと早く気づいていれば

何かが変わっていたんだろうか……

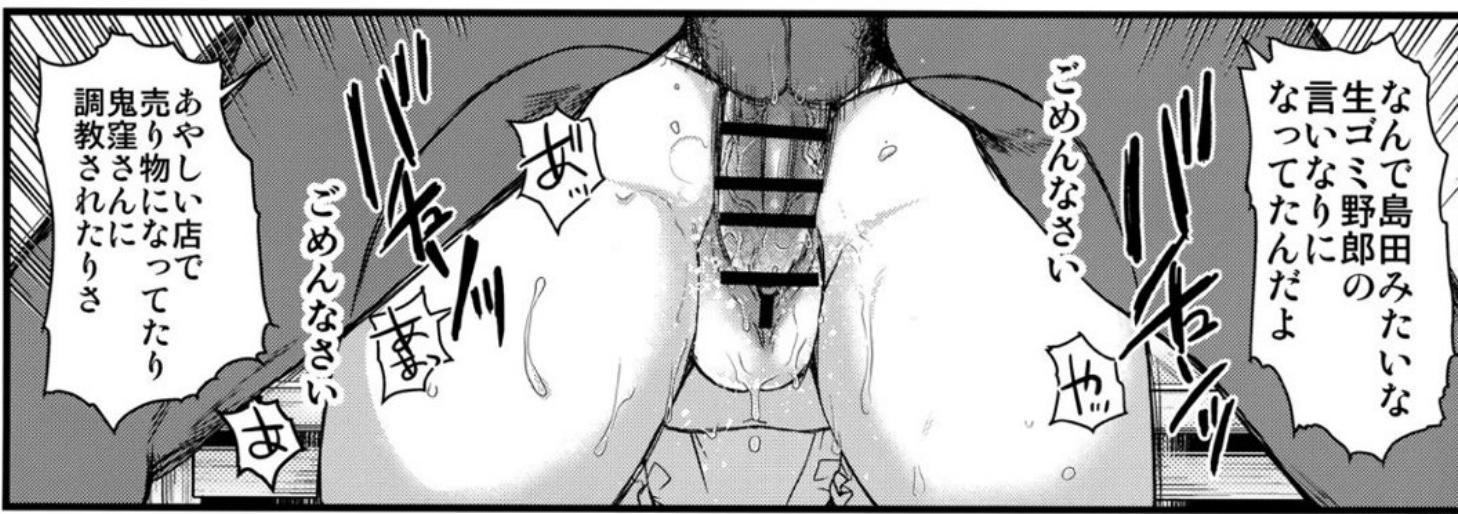








締まるッ

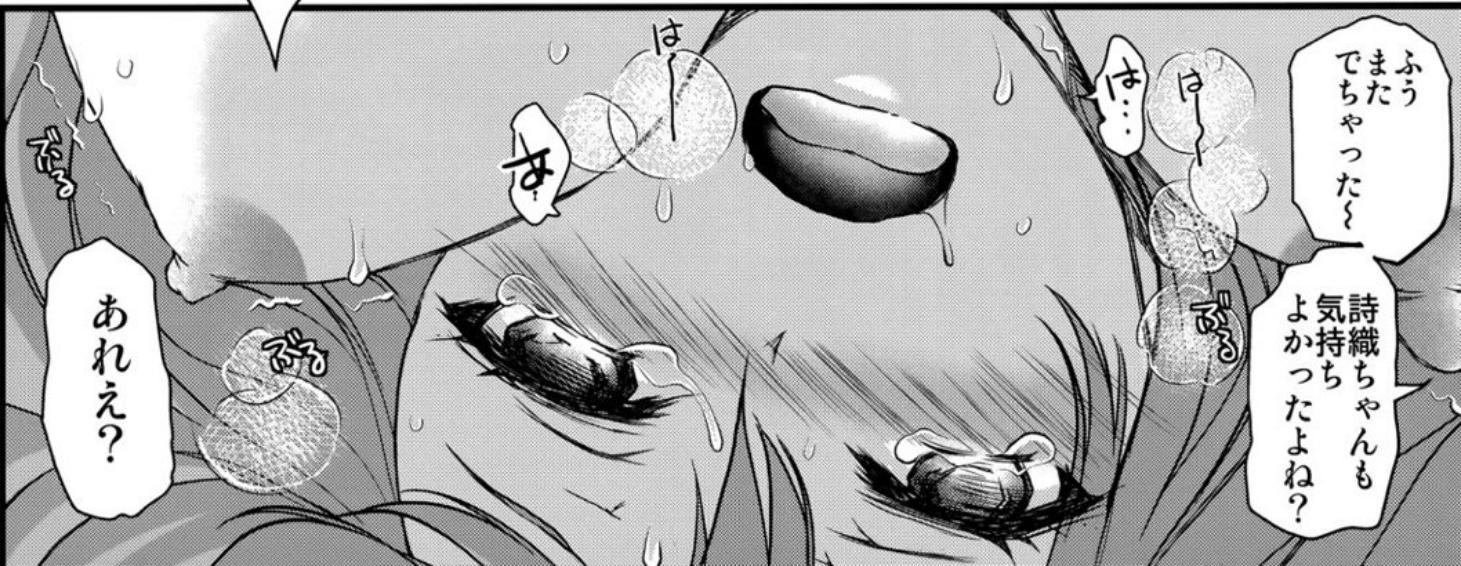


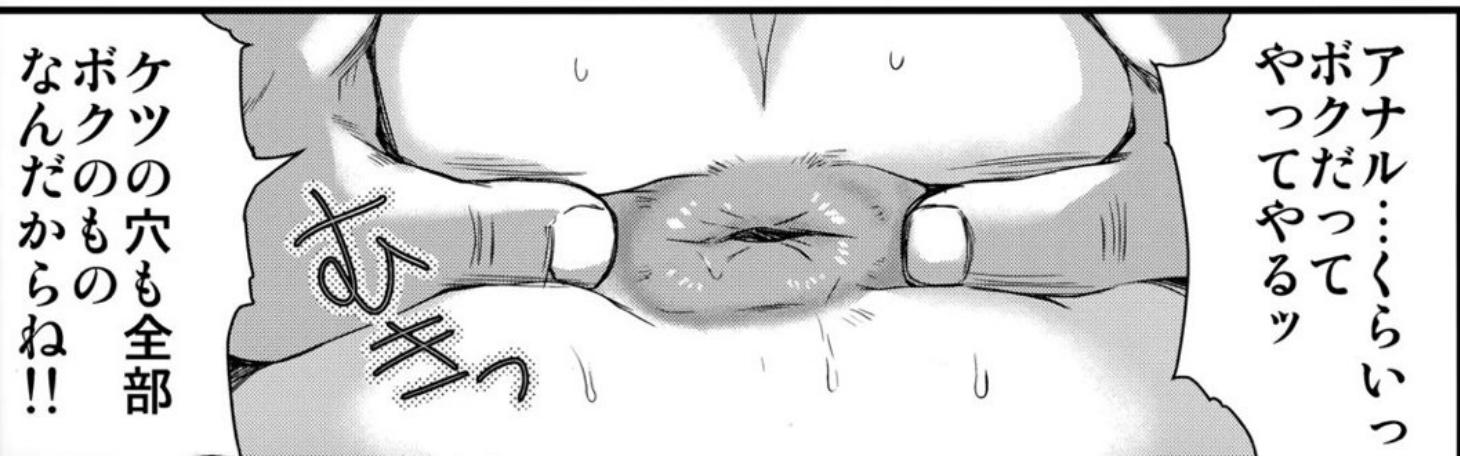
好ズンズンされるの
好きでしょ?!

おまんこ
ユツキュツつて
かお返事してくるの
わいわいなあ

言気正がまんしてないで
つちやいいつて
いなよ

これからは一生
おまんこに専用の
なうんだからさ













こんな
だはし
じたな
くない
声のに



突かれるたびに
私じゃなくなる

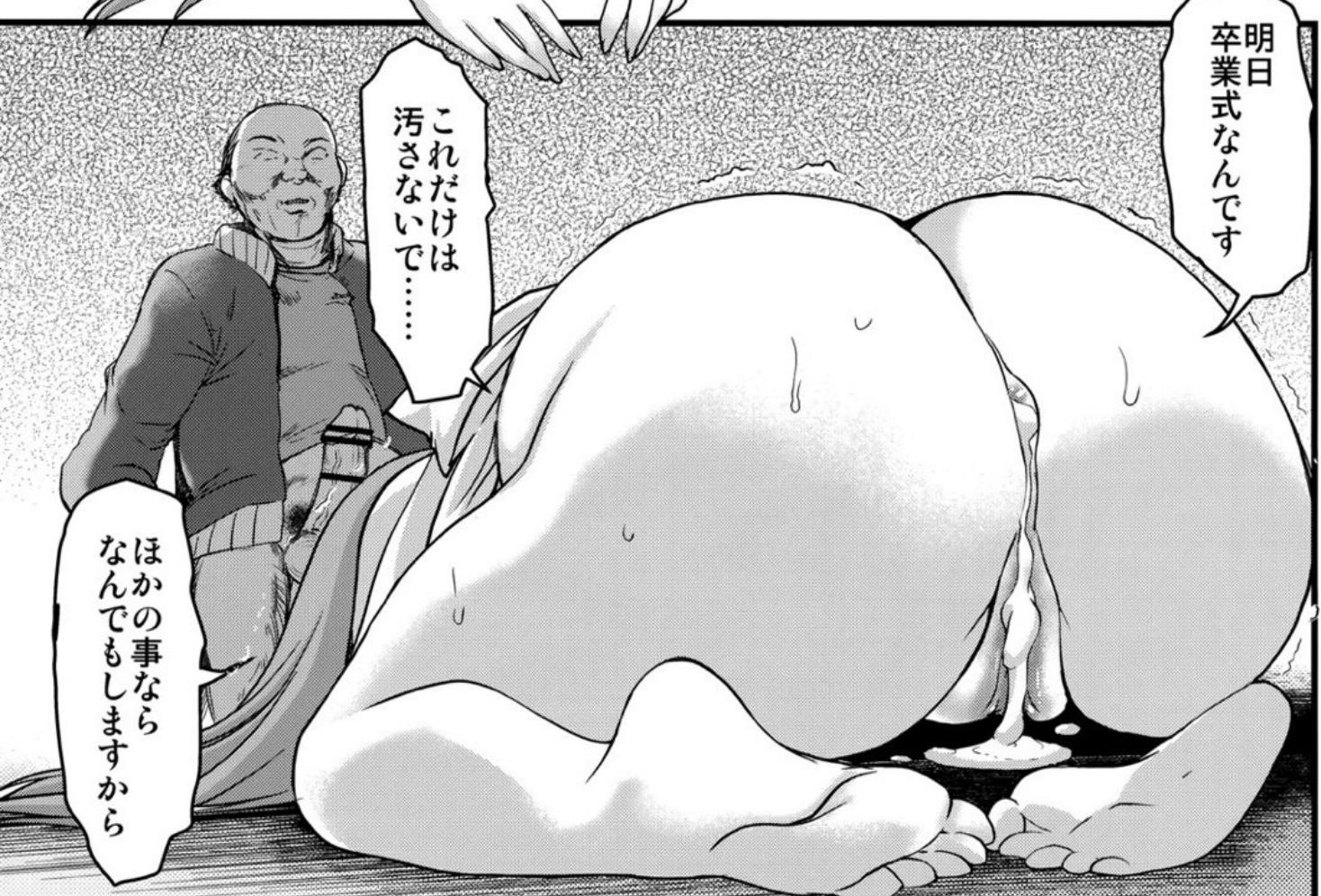


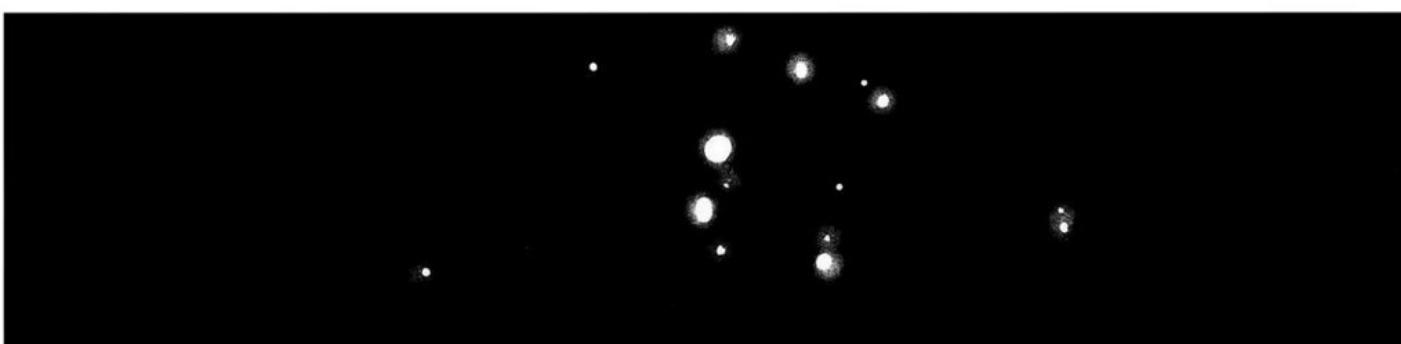
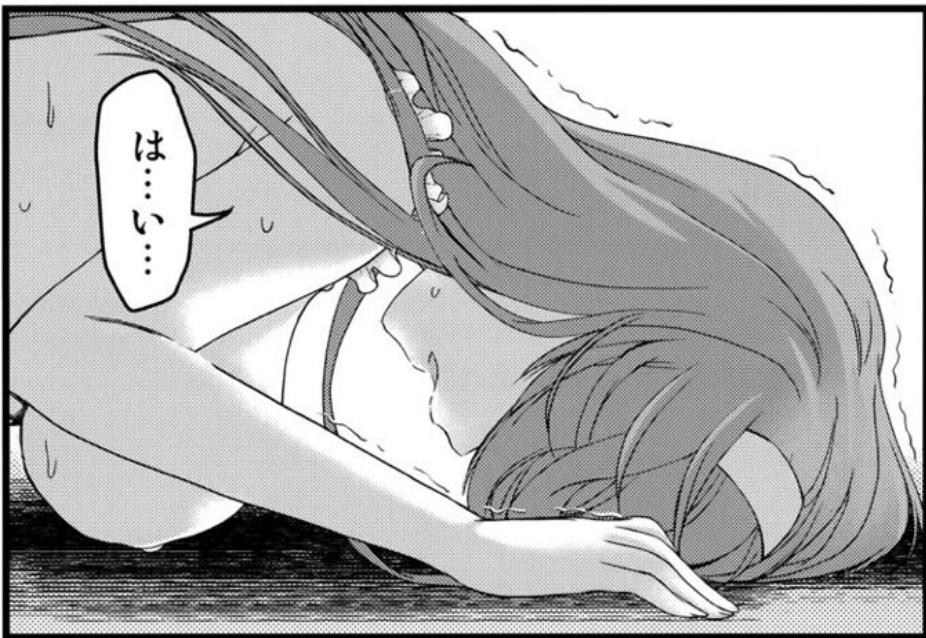
壊れ……
る……



おしゃべり







なんでもするつて
言つたからね？

おつ
半分
入つ
♥

自分でアナルに
挿れたら
今日は許してあげる

明日だけは笑えるようだ

卒業式は
明日は

おほほつ
♥
ずつぱりだあつ
根本まで

だから…

制服は
二…一…あ…!

おつ
半分
入つ
♥

それじゃ
ボク、いつたん帰つて
荷物まとめてくるね





待つてろよ

藤崎詩織!!



To Be Continued

Volume 28

The Princess In The Infinite Abyss

Staff

■ 作画 あいざわひろし

- | | |
|-------------|----------------------------|
| ■ 背景・小物 | MARE |
| ■ 下塗りアシスタント | いまくるす（白黒） |
| ■ | MARE（カラー） |
| ■ 管理・雑用 | Clip Studio Paint にバグを見つけた |

今回のサブタイトル「奈落の姫」。
ずっといつかサブタイトルを使いたいと思っていたタイトルですが、ラスト直前の話
でやっとつけることができました。
とうとうラストパート、次は卒業式です。
本当に本当に長かった…ほぼ 30 年にわたって書き継いできただ詩織ですが、次章でと
うとう完結します。
内容は…お楽しみにということになりますが、次章完結にすると、29 章。実に中途半端
なのであと 2 冊で 30 章で締めたいなと思ったりもしますが、ね？
考えすぎて描けなくなるのが一番怖いので、マイペースでやらせてもらえたならありが
たいです。
来年は『ときメモ』30 周年で、そして詩織も 30 周年なので、何か記念になるようなこと
ができたらいいなと思っています。
今年の冬は総集篇の 3 冊目もだしたいので、スケジュール的にきついですが。…なん
とかなれー！
あと、今年の冬は 3 枚目の詩織抱き枕をだしたいですねえ～
楽しみにしてください。
それではまた！

2023 年 8 月吉日 あいざわひろし

ようやく、置くべきパートを全て置くべきところに置けた。
次章から登場人物たちの卒業式が始まる。サブタイトルも決まっている。「卒業式」だ。
やる話は 25 年ぐらい前に決まっているが、話の要素は結構複雑なので 2 章かかって
も驚かないが、ともかく、それで詩織の本編は完結する。
遥か遠い昔に「自分がエロ小説を書けるのか？」という興味だけで書いた実験小説が、
漫画になって、ほぼ 30 年経って、別物といっていい内容になって完結しようとして
いるのは、さすがに不思議を越えて感無量だ。
もつれにもつれた詩織と岩永と島田の関係が、どのように着地するのか、みなさん
楽しみにしてくれるととても嬉しい。
ところで来年は詩織の 30 周年だ。ただし詩織第一章が出たのは 1994 年の冬コミで
夏ではないので、来年の冬が 30 周年になる。
(実は詩織は一章が冬コミ、二章が春のコミックレヴォ、3 章が晴海最後の冬で、夏
に出るようになったのは四章で、会場がビッグサイトになってからなのだ)
そして卒業式の話も結構複雑だから「2 章に分けて、夏と冬で完結にしよう、そ
うしたら 30 周年で 30 章で終わるからキレイだよ」とあいざわひろしに提案したとこ
ろ「2 章も描きたくねえよ」といきなり言われたのである。
原作者の権威とはなんであろうか…ひどくない？(笑)

2023.8 いわさきひろまさ





Volume 28

The Princess In The Infinite Abyss

2023年8月13日 初版

URL <http://www.highriskrevolution.com>
e-mail webmaster@highriskrevolution.com

印刷 上野印刷所

禁 無断転載・コピー・アップロード



HIGH RISK REVOLUTION